第６回　五月人形めぐり

４月１９日(月)～５月１０日(金)の予定で、第６回五月人形めぐりを開催します。

展示場所は、個人宅等を含む１８箇所を予定しています。

今年度もケース入りの人形や段飾りの立派な鎧を着た人形等を展示する予定ですので、ぜひお散歩しながら人形めぐりをおたのしみください。

また、子供さんやお孫さんのいらっしゃる方は、ご一緒にお楽しみください。

お知らせ

避難マップの設置について

湯浅中学校の学生たちが町内 10 数箇所に右写真の様な避難マップとポスターを作りました。

伝建地区内には岡正と角長にて掲示されています。

このマップはスマートフォンのアプリケーションを活用したもので、スマートフォンのカメラでマークを読み込むと動画で避難経路を案内してくれるものです。

学生たちが実際に歩いて撮影及び動画の作成を行いました。

また、スマートフォンを使われない方でも、右の写真のような避難場所までの経路が描かれた地図も設置しています。

住民の皆様には、いざという時のためにぜひ活用いただきたいと思います。

※アプリケーションの使い方も一緒に設置しております。

岡正の設置場所

避難マップ

湯浅伝建地区保存協議会

皆様に瓦版をより身近に感じてもらうために、まちなみ瓦版の記事を募集しています！ご意見・ご要望などございましたら、右記のまちなみ瓦版編集委員まで連絡をお願いします。

■ホームページ　http://www.eonet.ne.jp/~denken-yuasa

編集委員

半邊　宗五
妻木　良三
道津　節子
楠山　吉雄
油谷　太一

まちなみ瓦版

■令和２年３月１日
■第 ５０ 号
■発行：湯浅伝建地区保存協議会
■発行責任者：木下　智之

がんばろう湯浅 特別展 湯浅の御殿雛展

３月１５日から４月５日に甚風呂の特別展として湯浅の御殿雛を開催します。

新型コロナウイルスの関係で元気がなくなっている湯浅町の元気を取り戻そうということで急遽、ひなめぐりの後に開催する運びとなりました。

ひなめぐりでもすでに展示している御殿雛ですが、御殿雛のみを集めて甚風呂へ展示します。

様々な様式の綺麗な御殿雛が集まった展示はとても壮麗で見ごたえのあるものです。

御殿雛は昭和４０年ごろまで京阪神地方で販売されていましたが、組み立てや片付けが面倒なため廃れていきました。

今では中々見られない大変珍しいものとなっておりますので、ひなめぐりでご覧になられた方もなられていない方もぜひ甚風呂にてご覧ください。

岡正の御殿雛（ひなめぐり展示）

去年の展示風景

お知らせ 「吊るし飾り１２０００体プロジェクト」

以下の様な内容の案内がありましたので、皆様にお知らせします。

湯浅町で新型コロナウィルスの感染が確認されて以降、近隣市町村でのイベント中止も相次ぎ、湯浅町民の気持ちもネガティブになっています。

そのような町民の方々の元気を取り戻すために有志による「吊るし飾り１２０００体プロジェクト」を発足しました。雛人形には、古来から「一生の災厄を人形に身代わりさせる」という意味があります。湯浅町の町民全員が健やかに暮らせるようにと願いを込めて作成しようと考えました。令和２年１月３１日現在湯浅町の人口は１１,８６６人ですので、吊るし飾りを１２,０００体作成します。作成した吊るし飾りは毎年の「湯浅まちなみひなめぐり」や「９月９日の重陽の節句」に経過報告も兼ねて順次展示する予定です。

問合せ先：銭湯跡歴史資料館「甚風呂」
〒６４３－０００４　和歌山県有田郡湯浅町湯浅４２８
電　　話：０７３７－２０－２０３３
開館時間：９時３０分～１６時３０分
休 館 日：水曜日（水曜日が祝日の場合は翌日が休館日）
ご寄付いただけるちりめん等ありましたら、甚風呂へご持参いただけましたら幸いです。

「がんばろう湯浅」のロゴマークができました！

「がんばろう湯浅 特別展 湯浅の御殿雛展」のチラシにも使っている下のロゴマークですが、本瓦版の１ページにも書いているように新型コロナウイルスで元気のなくなっている湯浅町を盛り上げていこうという思いで作成しました。同じく湯浅町を盛り上げようと何か催事をされる時に、このロゴマークの使用を希望される方は甚風呂へお問い合わせいただけましたら、データを提供いたします。

皆さんで湯浅町の元気を取り戻しましょう！

お知らせ 伝建協総会 in 篠山へ参加しませんか

例年、５月の末頃に保存協議会委員に参加してもらっている「全国伝統的建造物群保存地区協議会総会」が来年度は丹波篠山市で開催されます。費用の都合もあり、毎年２～３名ほどに参加いただいておりましたが、来年度は、例年に比べて開催場所も近いので、この機会に多くの方に参加いただき、他の伝建地区の住民たちとの繋がりを持っていただければと考えております。

つきましては、来年度の参加希望を調査します。*移動・宿泊・参加費等詳細は決まっておらず、今回の調査結果を元に検討させていただきます*。

また、保存協議会の委員でない方でも参加人数によってはご参加いただけるかと思いますので、興味のある方は、湯浅伝建地区保存協議会事務局（湯浅町地方創生ブランド戦略推進課歴史文化係）または甚風呂までご連絡下さい。締切は３月２７日(金)までとします。

今回ご連絡いただいた方には詳細が決まり次第追って、本申込のご連絡さしあげます。

事務局連絡先：TEL 0737-64-1128 FAX 0737-63-3791

※参加頂いた方には、湯浅伝建地区保存協議会の会議にて報告いただく予定です。

参考：伝建協総会風景、スケジュール例

	1日目	2日目	3日目
午前		現地視察	現地視察
午後	他の伝建地区の事例発表 大学教授の講演	文化庁講演 住民意見交換会　分科会 空き家の活用、防災対策、 生業づくり、後継者の育成等 住民意見交換会　全体会議	現地視察 （午後は自由参加）
夜	情報交換会	情報交換会（分科会）	